釈迦堂

重要文化財

釈迦堂は新勝寺の前の本堂であり、1858年に建立された。ここにはいわゆる仏陀(釈迦如来、またの名をシッダールタ王子)が安置されている。周囲の板壁には、五百羅漢(悟りを開いた弟子)と親孝行で知られる模範となる24の人々(訳注：二十四孝)の、19世紀の緻密な彫刻がなされている。